

# kocv news

http://kocv.jp e-mail:info@kocv.sakura.ne.jp

私は学生時代、毎年クリスマスから正月明けまで実家に帰らず岩手で過ごしてしま... 帰省もしない親不孝者が何をしていたかという日本最大の洞穴「安家洞」の調査です。愛媛から青春18きっぷ2枚使ってはるばる東北の地まで通っていたことが今でも懐かしく思い出せます。そんなお世話になった岩手に少しでも恩返しできればと思い、今回、職場の有志で震災ボランティアを立ち上げてもらえたので、それに便乗する形で休暇を取り、岩手県の釜石市で4日間仮設住宅の訪問作業をお手伝いをさせていただきました。また、釜石では児童の帰宅見守りでJOCAの皆さんと一緒しました。協力隊のOVが復興支援のためがんばっている様子は、見ていてとても頼もしかったです。自分ができたことは本当にわずかなことですが、個人的にも、そしてKOCVとしても今後も継続して震災復興のため、できることはどんどんやっていきたいと思います。 畦地崇敬 (H14-1/ブルキナファソ/植林)

## 2011年関東ブロック会議～栃木県大会

小島海治(H10-1/トンガ/音楽)



2日目に訪問した発明家藤村靖之氏の工房にて：左/電気を使わない冷蔵庫 右/わらで作った家

2011年11月19日～20日の2日間に亘り、関東ブロック評議会が開催されました。関東ブロック評議会は、関東圏にある協力隊OB会が、今年度の活動実績や今後の活動の方向性について話し合う会議です。今年度は栃木県OB会が幹事となり、那須にあるホテルエピナール那須で行われました。KOCVからは、5人のOB/OGが参加しました(畦地崇敬、吉永加那、小島海治、高野忠裕、光田大輔)。

余談ですが、会場となったホテルエピナール那須は、全館空調のため暖房の調節ができなく、夜暑くて寝苦しかったのを除き、温泉やプール等の設備、食事、サービス、いずれもとても良いホテルでした。

評議会のプログラムは、初日は各県OB会の活動報告、JICA(国際協力機構)による各種報告、JOCA(青年海外協力協会)による各種報告、そして世界的な活躍をしたOB隊員半田好男氏による講話があり、翌日は非電化工房に見学に行きました。

半田氏は理数科教師として1991年に協力隊員としてネパールに赴任しました。当時ではめずらしい現職参加での赴任でしたが、その動機は「(自分の持っている技術を伝えることで)喜んでくれる人に会える」ということでした。隊員修了後もNPO法人をつくり、ネパールの支援に尽力されてきました。

来年は、いよいよ神奈川大会が開催です。今年の栃木県大会で感じたことは、栃木県OBの参加者が15名もいたことです。神奈川大会を成功させるためには皆さんの協力が必要不可欠です。是非とも多くのOBが参加して大いに盛り上げようではありませんか。

また、講演、翌日のオプション等充実した内容になるよう皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

\*一部光田大輔氏による報告分を引用

## 『神奈川県寄(やどりき)水源林での森づくり』について

畦地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

前に雨で延期になったサマープログラムでしたが、2011年10月29日、快晴の下、オータムプログラム『やどりきの森 子ども国際森林レンジャー』として寄水源林で実施されました。当日はJOCAのメンバーと一緒にKOCVのメンバーもスタッフとして参加しました。地元の子どもたちが8人参加し、水質検査やぶり縄を使っての木登り体験、その他に水源林内を実際に歩いて楽しいプログラムを体験してもらいました。最後に昨年植樹した広葉樹の植林サイトで、森の看板づくりをしました。看板には、子どもたちに自由に絵を描いてもらい、松ぼっくりやどんぐりでデコレーションした素敵な看板になりました。

子どもたちにもとても喜んでくれたようで良かったです。

ところで、植林サイトの鹿避けの防護柵が、今夏の豪雨による土砂崩れで一部倒壊してしまいました。防護柵の復旧を県に依頼してもらっていますが、この12月24日に前田OB(H5-2/エクアドル/土壌肥料、山北町の林業家)の指導のもと、動物の食害から守るためにスズランテープを木に巻きつける作業を行います。

その後の植林サイトの様子については、またKOCVニュースで報告いたします。



## KOCVパッケージ 東日本大震災復興支援 被災者の心身の安寧を願うプロジェクト

光田大輔(H11-3/ブータン/コンピューター)

- ◆場所 宮城県仙台市立六郷中学校(被災者避難所)
- ◆日程
  - ・5月3日(火) 移動(網島 → 仙台)
  - ・5月4日(水) 活動(六郷中学校にて)
  - ・5月5日(木) 移動(仙台 → 網島)
- ◆担当
  - ・主担当：光田大輔(11-3 ブータン SE)
  - ・副担当：吉永加那(13-3 コロンビア 栄養士)
- ◆概要 被災者の心身の安寧を図るべく、被災者及び現地ボランティアの方々に鍼灸治療を行うと共に、(施術者がいなくても自身で健康維持・改善ができるように)「自分で出来る温灸療法、及び各種健康法」を伝授する。  
\*必要物資の購入代等として、KOCVパッケージ(10万円)を利用しました。

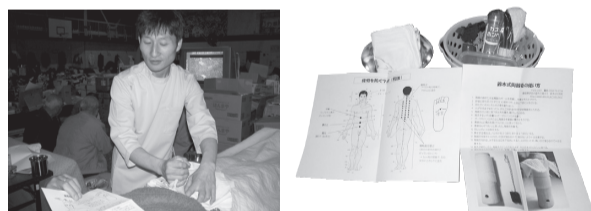
◆活動内容 5月3日(火)は終日移動に費やしました。

翌日(5/4)はAM8:30頃に六郷中学校に到着し、受付で挨拶を済ませた後、鍼灸治療及び温灸療法・健康教室のための準備を始めました。

鍼灸治療は全部で10人に行いました(施術中、吉永さんは私のサポートをしてくれました)。避難所生活をはじめ約2ヶ月になろうとしており、心身の疲労もかなりたまっていたのでしょうか。施術させて頂いたほとんど全ての方が慢性的な腰痛、肩こりに悩んでいました。中には腰痛・肩こり以外の重たい症状を抱えた方もいて、もう少し継続的な治療が出来たらと思います。治療の間に、温灸療法及びその他健康法の説明をしました(計3回)。

温灸教室では、被災者の方にモデルになって頂き、温灸器(陶器灸)の使い方、及び疲労回復のための温灸療法について説明をしました。また私たちが帰った後も自分たちで出来るよう、陶器灸10セットを寄贈しました。

なお今回の支援活動を仲介下さった方から、寄贈した温灸器を全て返却したい旨、後日連絡を受けました。避難所における火の扱いの問題、あるいは事前の調整不足等、様々な要因があったのでしょうか。そこで知人をお願いし温灸器の受け取り先を探して貰ったところ、岩手県岩泉町の岩泉町社会福祉協議会の方より、被災者の方へと要望がありましたので、そちらに全てお送りすることに致しました。



## 国際協力中学生・高校生 エッセイコンテスト2011 中学生の部一次審査について

畦地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

今年のエッセイコンテスト(中学生の部)では神奈川県で合計1939作品の応募がありました(昨年度比256作品の減)。これらを一般の方を含む15名の審査員で手分けしてそれぞれ1~2作品選び出し、10月16日、JICA横浜に集まりエッセイの読み合わせ一次審査を行いました。この読み合わせの結果、神奈川県から計10作品を選出することができました。

今年、エッセイの内容も震災に関するものが多く見られました。多感な中学生たちが、この震災を通して感じたこと、これからの日本で自分たちが出来ることは何なのか、その熱い思いが伝わる作品に出会えたことは大変うれしかったです。

また、後日これら10作品の内、惜しくも2次選考を通過しなかった作品の中で、計3作品を神奈川県OB会長賞として推薦しました(高校生の部は1作品推薦)。改めまして今回審査にご協力いただきました皆様に心からお礼申し上げます。

今回中学生の部では他県の応募数が増えたこともあり、神奈川県は全国8位となりました(昨年は全国2位。高校生の部は186作品、全国28位)。数がすべてではありませんが、来年度はより多くの応募を期待したいです。

皆さんもお知り合いに中高生がいらっしゃいましたら、ぜひエッセイコンテストを勧奨してください。

## 協力隊ナビ報告

高野忠裕(H7-1/ラオス/建築見積)

7月23日(土)JICA横浜で、協力隊募集に前後してナビが行われました。毎回20名前後の来場があり、盛況でございます。今回はその中でも、2次選考試験の模擬面接を行ったので、報告します。

いろいろと不手際により当日案内の遅れもあり集まったのは2名だけでしたが、たまたま2名とも1次選考合格者だったため、急遽、模擬面接を行うことに決めました。ほどよい緊張感と厳格な雰囲気の中、協力隊志望の青年が着席してスタートです。

人物面接では、協力隊に対する熱き想いを。技術面接では、困難なシチュエーションでの活動にどう向き合うか。正解のない質問、意地の悪い面接官に対して必死に説明する姿勢。いろいろな想いを捨てて協力隊を目指した頃の自分もこんなだったのでしょうか!

「2次選考対策勉強会」は以下のような効果があることを改めて実感しました。

- ・直接的に協力隊の合格者を増やすことが出来る。
- ・志望者がOVと直接話を聞きたい、思いが揺れ動く一番のタイミングで話を聞くことが出来る。
- ・合格する前からOVの経験を聞くことで、本人の活動のイメージが作りやすい。早い段階でOV会とつながりが出来る。

等々おもしろかったので秋募集もやる予定です。

なお、実施に当たり、青森県青年海外協力協会の大賀前会長と高山元会長に短い時間ではございましたが、注意点及び最近の選考試験事情など適切なアドバイスをいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

## よこはま国際フェスタ2011

吉永加那(H13-3/コロンビア/栄養士)

10月23日(日)横浜の象の鼻パークにおいて、よこはま国際フェスタが開催されました。22日(土)は、あいにくの天気中止となりましたが、翌日はお天気に恵まれ、たくさんの方で賑わいました。KOCVは、JICA横浜ブースへの協力として、「国際協力よろず相談コーナー」において、協力隊に興味がある人や、希望者の質問を受けたり、体験談を話したりしました。一歩踏み出すのを迷っている人、やる気満々な人、高校生など約20人の方が訪れました。質問に答えたりや体験談を話しながら、当時の自分を思い出していると、新鮮で、不思議と元気がでてくるひと時でした。これから先もいろいろな人が、心にグッと残る感動そして経験をされるのかなと思いつつ・・・

また一般出展ブースでは、KOCVの活動紹介そしてOGが関わる、東南アジアや中南米のフェアトレード商品の販売を行いました。毎年この出展コーナーは、たくさんの方々の工夫やアイデア、そしてつながりによって、まだまだパワフルにパワーアップできそうな予感がしています。皆さんもお気軽に(アイデアだけでも大歓迎!)、ご参加ください。



## 寄付金納入者リスト(敬称略)

ご協力ありがとうございます。収めいただきました寄付金は有効に使用させていただきますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

- |           |       |         |        |       |
|-----------|-------|---------|--------|-------|
| 大平達雄      | 藤井克己  | 宮田徹     | 田中好広   | 櫻井研次  |
| 田中秀幸      | 田京達也  | 塚田尚三    | 岡田歳幸   | 武下梯治  |
| 川内圭輔      | 霜村忠   | 桜井健     | 石渡善雄   | 森丘貴宏  |
| 本田維宏      | 田中秀幸  | カワムラアキエ |        | 小島海治  |
| 城殿博       | 金山昌功  | 菅達雄     | 海上宜三   | 大場真佐子 |
| 櫻井研次(2回目) | 長瀬修   | 櫻井研次    | 若林弥生   | 伊藤純子  |
| 南谷幸三      | 西村忍   | 宮原裕二    | 池田道宣   | 姫野靖征  |
| 白井邦恵      | 鳥海洋一  | 大倉亮三    | マエダナオミ |       |
| 寺田圭祐      | 入部和也  | 栗田宜典    | 藤井敏    |       |
| 浅川正雄      | 雑賀雅人  | 山口猛     | 加藤英紀   | 吉田有二  |
| 成田剛       | 松山恵理子 | 檜垣明弘    | 香月龍太郎  | 深沢容子  |
| 大津留昭      | 八賀の伸治 | 岩田賢一    | 中井幸子   | 佐々木幹夫 |
| 長谷川真      | 高橋恵子  | 三浦洋子    | 上条明美   | 鈴木憲二  |
| 山本武人      | 磯野拓也  |         |        |       |

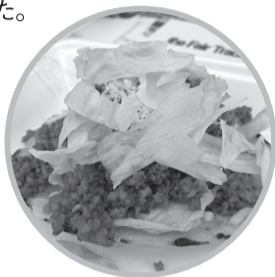
## あーすフェスタかながわ2011

風間梨沙(日系社会青年ボランティア/21回生/ブラジル)

11月26日と27日にあーすフェスタかながわ2011が開催されました。今年は、地球市民かながわプラザの指定管理者が JOCA (社団法人青年海外協力協会) に変わったこともあり、OB 会としてもぜひともこのフェスタを成功させたいという気持ちで参加しました。

毎年、KOCV は青年海外協力隊の PR も踏まえ、出店しています。今年は、メキシコ料理のトスターダス (トルティージャの皮を油で揚げ、肉や野菜を上に乗せるタコスのようなもの)、トンガ料理のかぼちゃもち (かぼちゃを練って油で揚げたもの)、フィリピンのデザートなどバラエティーにとんだ様々な料理を販売しました。いろいろ欲張ってしまったせいか、前日は 21 時近くまで準備に時間がかかってしまいました。当日は県内から多くの OB・OG の皆さんに集まっていたので、販売に力を注ぎました。

料理の販売以外にも、駐車場の整理やごみの分別のスタッフなど OB 会の皆さんにはいろいろと活躍していただきました。来年は 5 月 19 日と 20 日に開催されますので、ご参加をお待ちしております。



## JICA あなたのボランティア経験、社会にどうやって活かしますか? 社会還元スキルアップセミナー

子ども達に伝える! 地域(地元)で活かす!  
日時:平成24年2月18日(土) 9:20~17:15  
場所:JICA横浜



参加費  
無料

写真提供:  
今村 健志郎/JICA

対象:帰国したJICAボランティアの皆さま

◆プログラム◆ [受付開始 9:00~]

9:20~9:30 開会の挨拶

第一部 9:30~13:00

自分の協力隊体験を「伝えるポイント」はどこ? 効果的な「10分間」の作り方

第二部 14:30~15:10

ボランティア経験を子ども達に伝える! 出前講座について 出前講座実践

第三部 15:30~17:00

ボランティア経験を地域(地元)で活かす! 神奈川県内のNGO/NPO団体など(国際協力、多文化共生、教育、医療分野など)との情報共有・意見交換

17:00~17:15 主催者からのお知らせ

★セミナー終了後には3Fのレストランで、17:30頃から懇親会(有料)を予定しています。

主催:JICA横浜、青年海外協力隊神奈川県OB会

◆申込方法◆

- 下記1~8を記載し、E-MAILにて平成24年2月15日(水)迄にお申し込み下さい。
- ①名前(フリガナ) ②住所
  - ③電話番号 ④メールアドレス
  - ⑤隊次・職種・任期
  - ⑥本セミナーで特に知りたいこと
  - ⑦同様のセミナーへの参加経験の有無(有の場合にはセミナー名と開催年月)
  - ⑧懇親会への参加予定の有無

[申込・問い合わせ先]  
JICA横浜 市民参加協力課 坂田  
E-MAIL: jicayic-kaihatsu@jica.go.jp  
TEL:045-663-3220

★会場へのアクセスは JICA 横浜ホームページをご覧ください。  
http://www.jica.go.jp/yokohama/office/access.html

## 経産省・JICA主催「企業が求めるグローバル人材」傍聴記

高野忠裕(H7-1/ラオス/建築見積)

経済一流、政治三流と言われ続けて久しいですが、近年人口動態の高齢化シフトや超円高もあって、日本の「財政」「ものづくりの技術」が本当に危機的状況になってしまったのではないかと感じています。この状況を打開するにはグローバル化が必要であり、その人材育成が課題であると考えられますが、「JICAボランティア事業実施のあり方検討委員」から以下のような報告がなされています。不毛な事業仕分けとは違って、日本の浮沈を左右するテーマに対する答えの一つとして協力隊事業をあげている大変興味深い内容です。

http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/publication/pdf/report/commission\_01.pdf

http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/publication/report/

私は民間企業の海外事業を担当しているため、12月9日に標記シンポジウムを傍聴しました。グローバル人材とは何か?その本質的な結論を知りたかったのですが、各企業で実践されている方々から経験に裏打ちされた話を聞くことが出来ました。グローバル人材となるには、資質としての、志・情熱・同じ目線でその文化に入っていき、ハートをベースに、能力としてコミュニケーション力・企画調整能力を高いレベルで維持できる事が必要であり、まさに協力隊経験はグローバル人材を育成するには適しているのではと感じました。

JICA や政府内ではこれらのようなアイデアは主流ではないと思います。しかし民間人として、OB 会の一員として趣旨に共感し事業にも取り込んでいきたいと思いました。



## JICAボランティア壮行会・帰国ボランティア歓迎会及び表敬訪問について

畦地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

神奈川県では県庁表敬が年6回(出発4回、帰国2回)行われております。県知事が黒岩知事に交代されてからも表敬にほとんど出席いただいており、心のこもった激励や、ねぎらいの言葉を隊員たちにかけてくださり、大変ありがたい事だと思っております。(表敬の様子は JICA 横浜 HP のトピックス欄をご覧ください。)

壮行会と歓迎会の実施日は下記のとおりです。

◇23年度1次隊壮行会(6月17日):出発隊員12名、JICA横浜所長、OV等6名参加。

◇23年度上期帰国ボランティア歓迎会(7月26日):帰国隊員3名、OV4名

◇23年度2次隊壮行会(9月13日):出発隊員11名、JICA横浜所長、OV等2名参加。

◇23年度3次隊壮行会(12月10日):出発隊員1名、JICA横浜所長、OV等11名参加。

また、次は23年度下期帰国ボランティア歓迎会を2012年2月に行う予定です。日程が決まりましたらまた改めてMLにてご連絡いたします。

## 『よこはま国際フォーラム2012』のお知らせ

畦地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

平成24年2月11日(土)、12日(日)の2日間、JICA横浜にて『よこはま国際フォーラム2012』が行われます。

KOCVも講演会として2コマ参加予定です。

①2月11日16:00~16:50/神奈川県水源林での森づくりについて

②2月12日16:00~16:50/震災復興への取組みについて

場所はどちらも JICA 横浜 4 階セミナールーム 405 です。また詳細が決まりましたらメールリスト等で改めてお知らせいたします。ぜひ大勢の方のお越しをお待ちしております。会場内には協力隊の相談コーナーを設ける予定です。国際協力に関心がある来場者に交代で協力隊経験を紹介します。何時間でもかまいませんがコーナーで協力隊相談可能な方は、info@kocv.jp までご連絡ください。

## KOCV-freeMLの御案内

OV 会の活動に参加したいのだけど、どこで何をやっているかわからないと仰るあなた。国際交流や開発教育のイベントをやりたいのだけれど、OV に仲間を募りたいあなた。KOCV ではメールリストを設置して、情報交換を行っています。寄付金振込み用紙の通信欄に申し込み方法があります(ML登録のみ可です)。メールアドレスと隊次、職種、氏名を連絡下さい。ML登録のみご希望の場合はホームページ(http://kocv.jp/)上のお問い合わせまで連絡下さい。

## ビーチクリーン報告

中西雅美(H6-3/パナマ/プログラムオフィサー)

10月2日(日)のビーチクリーン当日は、海岸でじっとしていると肌がじりじりと焼けるほど、帽子を忘れたことを悔やむくらいに日差しが出ていました。

KOCV 側は 6 人でしたが、Wavers (かながわ海岸美化財団登録団体のサーファーグループ)さんは 27 人以上(子供 4 人、有賀(ありが)市議員含む)も集まっていたので、28袋のゴミを拾うことができました。

今年で OB 会のビーチクリーンも 5 年目、Wavers さんと共催して 3 年目の節目で、「国際海岸クリーンアップキャンペーン」(9~10月対象)に参加することにしました。

ゴミデータカードを記入するために、ゴミを拾ったあとに、パンパンに詰まっているいくつかの袋をもう一度砂浜に広げて、ゴミを分類しました。データカードは細かく63項目に分かれており、薬の袋など医療用ゴミ20個や使い捨てライター9個、建築資材(金網、くぎのついた木材など)や漁網など大きなゴミ、ペットボトル80個にふた・キャップ188個などを数えました。

その後は、恒例の協力隊クイズを行い、フェアトレードショップ「はやはい(http://haya-hay.com/)」さんから協賛していただいた景品(フィリピンの小麦粉袋を再利用したマザーズバック、アフリカのカンガ生地の中トートバック、屋久島の天然塩・紅塩)はどれも珍しく、みな垂涎の的で盛り上がり、Wavers さんが用意してくれたバーベキューで、海岸での懇親会を行いました。海に少しでも親しむことで、海を大切に、安全な砂浜にしようという気持ちが湧いてきます。来年は7月ごろに行う予定です。次回もお楽しみに!



## 情報満載のあーすぷらざへようこそ

中西雅美(H6-3/パナマ/プログラムオフィサー)

JR 根岸線本郷台駅前にある「県立地球市民かながわプラザ(通称あーすぷらざ)」をご存じですか? JOCA (青年海外協力協会) が 2011 年 4 月から指定管理者になり、OB/OG たちを始め、市民団体と組んで国際理解や多文化共生、地球環境などの問題を通して、地球市民の育成をめざし奮闘し始めています。

神奈川県民なら誰でも利用でき、上記のテーマに沿った常設展示に加えて、図書や映像を集めた図書館や情報フォーラムがあります。こどもの絵本はアフリカの絵本、南米の絵本、中国韓国アジアの絵本などに会え、話題のブックガイド『多文化に出会うブックガイド』(世界とつながる子どもの本棚プロジェクト・編、読書工房 2011)で紹介されている絵本を半分以上は、所蔵しているのではないかと想像される豊富さ。映像もドキュメンタリーを中心に、今昔の戦争資料、国内の多文化共生を考えさせられる DVD、国際理解に役立つビデオなどが豊富に取り揃えられています。映像のほうは残念ながら貸出可能なものが少数で、館内での視聴に限られています。今後利用者として、できたらいいと思うのは、これらの映像で 5 F 映像ホールで自主上映会を開いたり、学校での自主上映会、また、外国語絵本を使っただけの多言語読み聞かせ会などです。このように、個人や教師が映像や本を見て触発され、気軽に企画でき、そして、それを支援していく、そんな場ここがなければいいなと思います。ただいま、図書館勤務なので遊びに来て下さいね。

